



3月定例取手市議会  
2月28日～3月16日

# 市政転換を子育て・教育、健康、暮らしと経済、街づくり

日本共産党

困っている人に寄り添う  
希望の取手を皆さんとご一緒に



市議補選予定候補  
佐野 太一

市長選挙を2か月後の4月23日に控え、2月28日に開会された3月定例市議会は3月16日まで、藤井市政最後の定例市議会となります。

議会では、2023年度一般会計（約409億円）と6特別会計（合計約265億円）合わせて674億3,396万円の予算案と各補正予算の審議。合わせて各種条例改正案や請願、一般質問など審議が行われます。

日本共産党は、藤井政治の継承でなく市政転換を提案します。

## 少子化対策は待ったなしなのに

過去最低記録を更新する出生率、少子化による人口減少社会のもと、少子化対策は待ったなしの最重要課題です。

しかし藤井市長は、23年度も変わらず取手駅西口・桑原開発の2大開発を重点政策に掲げました。

## 保育所の施設・備品、敷地もタダで民間に

子育て分野では、取手中央保育所の廃止条例を上程。取手市立保育所の施設・

設備を無償で民間に譲渡し、取手市所有の敷地も無償貸地で丸ごと民営化するものです。

1 昨年の戸頭北保育所に続く中央保育所廃止は、藤井市政16年の中で公立保育所11か所から4か所へと減少することになります。



民営化されようとしている中央保育所

## 子育て支援センター職員 有資格が無資格に

合わせて市長は、取手地域子育て支援センター職員を有資格から無資格にするとしています。

「所長その他必要な職員を置く」とする専門性の低下をもたらす改定案です。

条例案は、「子育てに関する相談及び指導等について相当の見識を持ち、かつ、保育士の資格を有する職員を置く」とする現行条例を

日本共産党は、職員の非正規化や各分野の民営化など、藤井市長がこれまで進めた公共の役割低下の姿勢を糾し、改悪の撤回を求めます。



井野なないろ地域子育て支援センター（後方はなないろ保育所）



## 日本共産党市政政策 医療・福祉、民主主義編

- 国保税・後期高齢医療保険料引き下げ
- 介護保険料・利用料の引き下げで負担を軽く
- 補聴器購入に公的補助を
- 保育料の完全無料化
- ワンストップ窓口を取手と藤代庁舎に
- 徹底した情報公開で市政・行政の可視化を図る
- 公務職場の職員非正規化を改め正規化を進める
- 投票権の平等保障と投票環境の改善で投票率向上を
- 犬猫の避妊去勢手術の助成拡充で動物愛護の啓蒙

## 日本共産党市議一般質問 3/13/3



### 小池えつ子市議

- 投票率向上へ期日前・当日投票所増設と移動投票所の導入など
- 国民健康保険の均等割り全額免除。巨額ため込み基金の還元を



### 加増みつ子市議

- 公立保育所充実・民間との格差是正で子育て環境の拡充を
- 取手駅西口区画整理の早期終息・再開発事業から撤退・中止を



### 関戸 勇 市議

- 水害リスクを拡大する桑原地区開発は見直しを
- 新川地区の埋め立てから環境を守ることを



### 遠山ちえ子市議

- 介護保険は希望通りの介護サービスの拡充と負担の軽減、補聴器購入に補助
- 地域公共交通の空白をなくすこと
- 教育費は無償に基づき学校給食無料に

請願書は裏面をご覧ください。

# 戦争の心配のないアジアへ いま必要な外交努力を **日本共産党**



岸田大軍拡反対 市民が反戦パレード  
「戦争反対」「軍事費増やすな」などとコールしながら行進する人たち=2月25日、東京渋谷

ロシアのウクライナ侵略から1年、岸田首相は「ウクライナは明日のアジア」などとしてロシアの侵略を口実に、空前の軍拡を進めようとしています。

戦争の最大の責任はロシアにあることは言うまでもありません。同時に、ロシアの側もNATOの側も紛争の平和的解決を求める国連憲章が確認されていたのに、外交努力を怠り軍事対軍事の悪循環に陥りました。軍事同盟と軍事ブロックでは平和はつukれないことを示しています。

岸田政権は、5年間で43兆円、世界第3位の軍事大国化を進めています。トマホークなど敵基地攻撃能力の保有で、日本が攻撃されていなくてもアメ

リカと一緒に相手国を攻撃できると、先制攻撃の可能性を否定していません。結果は、相手国の報復攻撃を招き、日本が戦火に見舞われます。

**敵基地攻撃  
報復攻撃招き  
日本に戦火**

## 大軍拡・大増税ストップ！ 反戦平和の日本共産党

戦争の心配のないアジアをつくるのは、アジアのすべての国々を包み込む平和の枠組みを発展させること。今、日本政府が行うべきは、憲法9条を持つ国として、軍拡ではなく戦争を起

こさない為の外交努力に徹することです。

日本共産党は反戦・平和の党として、大軍拡・大増税ストップ！平和国家日本を守り全力を尽くします。

## 「ロシア軍撤退」を141カ国が賛成 国連決議

国連総会は2月23日、ロシアのウクライナ侵略に関する緊急特別会合で、ロシア軍の即時撤退や国連憲章の原則に沿った、永続的な平和の達成などを求める決議案を、日本など141カ国（70%超）の賛成で採択しました。

・・・全国・各地取手でも広がる  
大軍拡・大増税反対の運動・・・

## 暮らしと平和を守る市民集会

**3.11フクシマ原発事故を忘れない！**

3月11日（土）PM2～3時

取手駅東口広場

主催/  
戦争させない・  
9条壊すな！総がかり  
取手行動Part54

## 3月議会に提出された請願書

○「最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の拡充を求める意見書」採択の請願

(建設経済常任委員会)  
紹介議員 加増みつ子議員

○選挙公報の全戸配布に必要な施策や条例の制定などを早期迅速に実施することを求める請願書

(総務文教常任委員会)  
紹介議員 細谷典男議員  
加増みつ子議員

実質的な審査は、6日総務文教常任委員会、8日建設経済常任委員会それぞれ10時開会で行われ、本会議同様傍聴は自由に出来ます。

○井野公民館にエレベーター設置に関する請願

(総務文教常任委員会)  
紹介議員 小池えつ子  
加増みつ子議員



利用者からエレベーター設置を求め請願署名（500筆超）が提出された井野公民館。（14公民館の中でエレベーターが無い2階建公民館は井野公民館だけ）

4月23日投票

市長選へ市民集会

## 取手の未来を創造しよう

3月4日（土）13:30

取手市福祉交流センター多目的ホール

主催：「みんなで取手市政を考える会」（準備会）  
発起人：池田慈、神原禮二、高木晶、

根岸裕美子、細谷典男、結城繁（アイウエオ順）

上記準備会は、どなたも市政への希望・意見を持ち寄り自由に参加をと呼び掛けています。



取手駅東口前で軍事拡大・増税ストップを訴え署名を呼び掛ける日本共産党

